



2001年(平成13年)4月29日

港区議会
〒105-8511(専用郵便番号)
港区芝公園1-5-25
電話 (3578)2111(代)
発行部数 125,900部

第1回定例会

3月8日～3月27日



平成13年度予算総額

1,127億円を可決しました

麻布十番公共駐車場の区への譲渡は付帯意見付き可決

平成13年第1回定例会は、3月8日から27日までの20日間にわたって開かれました。

まず、8人の議員から区長及び教育長に対して、代表・一般質問が行われました。

質問は、ナンバーワン都市を目指す予算、21世紀の港区のあるべき姿、都バス路線の復活、区内循環バスの実現、施策評価の導入、区職員の横領事件の記者会見、景観指導要綱の策定など区政全般にわたりました。(要旨3面～5面)

平成13年度の一般会計、国民健康保険事業会計、老人保健医療会計、介護保険会計の各予算は、予算特別委員会を設置して15日から26日まで慎重に審査し、いずれも原案どおり可決しました。(概要6面～7面)

そのほか、区長から提出された案件を審議した結果、条例など45件・補正予算3件を原案どおり可決・承認しました。

なお、継続審査となっていた麻布十番公共駐車場の区への譲渡は、付帯意見を付けて可決されました。

皆さんからの請願は、4件を採択し、2件を不採択としたほか、23件を継続審査としました。議員提出による案件は、意見書など4件を関係機関へ送付したほか、条例案1件を継続審査としました。

追加提出された人事案件は、教育委員会委員の任命に同意しました。



区民のみなさんから
出された請願について

採択した請願

「(仮称)元麻布2丁目計画」
新築工事計画に関する請願

(要旨) 「がま池」を守るため
(仮称)元麻布2丁目計画の
見直しと地域住民との話し合
いによる解決が図られるよう
指導されたい。

「がま池」の環境保全と共有財産
化に関する請願

(要旨) 由緒ある「がま池」を
保存し、区民が親しみを持て
る名所として存続されるよ
う、行政等に働きかけられ
たい。

「(仮称)グランド・ガウラ西
麻布」新築工事計画に関する
請願

(要旨) 地域住民の良好なコ
ミュニティを形成するため、
(仮称)グランド・ガウラ西
麻布の建設計画を変更・縮小
するよう指導されたい。

「(仮称)三田五丁目マンショ
ン」建設計画の見直しを求め
る請願

(要旨) (仮称)三田五丁目マ
ンションの建築計画を見直す
とともに、地域住民との合意
が確認されるまで、建築確認
申請を行わないよう指導され
たい。

不採択とした請願

赤坂6丁目旧永川小学校跡地
活用に関する請願

「みたて保育園運営・存続に関
する請願」

右の請願は、願意にそいが
たいとの理由で不採択となり
ました。

取り下げられた請願

旧永川小学校跡地の特別養護
老人ホーム建設計画の拡充を
求める請願

右の請願は請願代表者から
取下願が提出されたので、承
認しました。

継続審査とした請願

「(仮称)高輪一丁目マンショ
ン」計画の早期実現を求める請
願

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

芝公園の広域避難場所として
の安全性・有効性の確保を求
める請願

芝公園の緑と文化財を守り復
元するための請願

消費税の大増税に反対し、食
料品の非課税を求める請願

「(仮称)白金六丁目計画」に
ついて現計画の見直しを求め
る請願

「(仮称)西麻布3丁目マンシ
ョン」計画に関する請願

港区における「区立幼稚園適
正配置計画の見直し」に関す
る請願

「十一時間開所保育対策事業」
の補助方式の変更に反対する
請願

「区民の要求に応えた保育の充
実を求める請願」

「(仮称)高輪一丁目マンショ
ン」計画について計画の見直し
を求める請願

「(仮称)「高輪二丁目マンシ
ョン」建設計画に関する請願」

2001年度教育予算に関する
請願

港区の知的障害者施設を要望
する請願

「(仮称)高輪一丁目マンシ
ョン」計画の早期実現を求める請
願

介護保険問題に関する請願

介護保険制度の緊急改善を求
める請願

介護保険の保険料・利用料の
減免を求める請願

介護保険の保険料・利用料減
免を求める請願

気軽に利用できる区内循環バ
スの運行を求める請願

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

「東京都市計画芝公園整備事
業計画(芝公園一等地)の環
境影響調査のやり直しを求め
る請願」

意見書等を
提出しました
(要旨掲載)

米国原子力潜水艦衝突事故
の真相究明と「えひめ丸」
の早期引き上げを求める意
見書

事故の状況や、事故原因を含
め真相を明らかにする責任は、
当事者である原潜艦長と米国海
軍にあることは当然で、日本政
府の外交折衝がなによりも重要
である。

港区議会は、「えひめ丸」の
早期引き上げや、真相究明を求
める家族をはじめ日本国民の強
い声に応えるため、日本政府が
全力を尽くすことを求める。

内閣総理大臣 あて
特別養護老人ホームへの職
員増配置・公称格差是正事
業の廃止に反対し、運営支
援強化を求める意見書

東京都は、国基準より多く職
員を配置するための独自の補助
と民間施設への公称格差是正措
置を実施していた。

1999年度には235億円の予
算を計上していたが、「財政再
建推進プラン」で、これらの制
度の廃止を決め、経過措置とし
て2000年度は100億円を計上
しただけであった。

各地の特別養護老人ホームか
ら不満の声があがっているにも
関わらず、来年度はさらに70
億円に減額しようとしている。
それは、利用者サービスの激し
い後退に直結する問題である。
港区議会は、東京都に対し、
特別養護老人ホームへの職員増
配置・公称格差是正事業の廃止
を中止し、運営支援を強化する
ことを強く求める。

今年度においては、介護サー
ビスの利用が予測していたより
少なくなることから、国庫負担
分の執行残が見込まれる。
このような状況を勘案のう
え、特別養護老人ホームやゲル
ープホーム、老人保健施設など
の基盤整備の拡充に、特段の配
慮をされるよう要望する。
内閣総理・総務・厚生労働大臣
あて

を余儀なくされている。
特に、国庫負担事業の実施に
おいては、国庫基準単価が低い
こと、また、補助対象範囲が不
充分なこと等から、多額の超過
負担が生じている。
貴職においては、次のことに
ついて、対策を講じられるよう
要望する。
一 保育所運営や学校の施設建
設費などについて、単価、規模
等を改め、超過負担の解消を
図りたい。
一 公共施設の建設は、用地取
得から計画・建築工事に至るま
で数年を要するものであり、
補助の運用に当たっては、弾力
的に対応されたい。
一 土地の有効利用、施設の高
度利用を目的とする住宅や福祉
施設などの複合施設についても
補助対象として適合するよう改
善を図られたい。
内閣総理・総務・財務大臣あて

＝平成12年の区議会活動＝

●定例会等の開会状況

会 議 名	会 期	延 日 数	本会議日数
第1回定例会	3月9日～3月28日	20日	4日
第2回定例会	6月30日～7月11日	12日	5日
第3回定例会	9月27日～10月6日	10日	3日
第1回臨時会	10月11日	1日	1日
第4回定例会	11月21日～12月8日	18日	4日
計	定例会4回・臨時会1回	61日	17日

●委員会の開会状況

委員会名		月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
常 任 委 員 会	総 務			1	5	1	1	1	4		2	4	6	3	28
	保 健 福 祉			2	5	1	1	1	4		3	2	5	2	26
	建 設		1	2	5	3		1	4		3	4	5	2	30
	区 民 文 教		1		5	1	1	1	4		2	4	3	3	25
	小 計		2	5	20	6	3	4	16		10	14	19	10	109
特 別 委 員 会	自治権・地方分権対策		1		1		1		1		1	2	1	1	9
	交通・環境等対策			2	1	1		1	1		1	3		2	12
	防衛庁跡地等調査			1	1	1		1	1		2	2	1	2	12
	12年度予算				8										8
	11年度決算												3	5	8
	小 計		1	3	11	2	1	2	3		4	7	5	10	49
議会運営委員会				2	4			2	4		3	3	3	2	23
合 計			3	10	35	8	4	8	23		17	24	27	22	181

●第1回定例会会議日程●	
3月8日	運営委員会 本会議 会期決定 諸報告
3月9日	運営委員会 本会議 一般質問4名 議案等 付託 予算特別委員会 の設置
12・13・14日	常任委員会 議案等の 審査
15日	運営委員会 本会議 議案議決
16日	予算特別委員会
19・21日	予算特別委員会 会期延長
22日	運営委員会 本会議 会期延長
23・26日	予算特別委員会
27日	常任・特別委員会 委員長報告、中間報告 運営委員会 本会議 議案等議決

自治体間競争を勝ち抜きNo.1都市を目指す積極的予算

自民党議員団

質問 今や自治体は、政策競争の時代を迎え、様々な施策を展開している。その成果を現す一つの尺度が定住人口であり、自治体の存立基盤といっても過言ではない。今までの間に人々が住んでみたい、住み続けられる港区を実現するために、創意工夫を重ね先駆的な施策や地域特性に応じた独自の施策を積極的に推進していくことが必要だ。

13年度の予算案では、財政の健全化を進めつつ実施計画計上事業の100%予算化、新

代表

3月8日・9日

一般質問

(要旨)

地域経済を刺激する活性化策

質問 (1)平成11年第4回定例会で忠臣蔵300年祭について質問したが、本年12月14日には、義士討ち入りの日から300年を迎える。義士を奉る泉岳寺を始め、区内には多くの観光資源がある。また、民間の関係団体では、これを記念した行事の展開を予定しているようだ。区は、忠臣蔵300年祭を国の緊急雇用対策の補助金を活用して予算を計上しているが、どのような祭典としていくのか取組について伺う。

答弁 (1)区内には、忠臣蔵の舞台となった数々の史跡がある。イベントを契機に区内の貴重な文化遺産を区、内外に周知し観光資源として活用することは、地域産業の活性化につながると思う。現在、港区観光協会と連携し、関係機関や各団体に協力を呼びかけている。区内の大きな祭りの輪として盛り上げ、事業の波及効果が期待できる魅力あるイベントとなるよう工夫や検討をしていく。(2)IT化の推進のため、携帯電話でも接続



▲「忠臣蔵300年祭」を地域経済再生に生かす

る。IT化は、経営を革新し、ビジネス競争に勝ち残る有効な対策であり、活用すべきだ。今後どのように進めていくのか伺う。

答弁 (1)平成10年2月から区が実施した総額120億円に及ぶ低利の「緊急特別枠融資」や国の「金融安定化特別保証」の実施により、多くの中小企業は救済された。しかし、長引く景気低迷と企業収益の悪化により、過大な債務が負担となつており、さらには東京信用保証協会による代位弁済の件数が高まってきている。この時期に債務返済の自助努力をして

いる中小企業のため、返済猶予などの臨時的な措置は大変評価する。この措置は毎年実施するか。また、状況次第では延長も考えられるか伺う。

でき、ネット活用の有効性を知ることができる専用ホームページ「商工ネット」を開設する。さらに、IT研修会への参加支援、アドバイザーの派遣、必要な資金を低利で融資する「IT設備融資」などの事業を推進する。(3)区の幹線融資を利用している企業を対象に、2年を限度に返済期間の延長を認める臨時的措置を行う。また、この延長は、今後の景気動向等を踏まえ、財政負担を勘案しながら対応する。

介護満足度調査を生かした整備

質問 21世紀の社会福祉を支える介護保険制度が発足して1年が経過する。豊かな高齢社会を築くには、制度を安定的に運営し、区民の間に定着させることが必要だ。数多くある課題でも、サービス向上は、喫緊の課題だ。介護サービスを受ける本人や家族は不満があっても言い出し難いと聞いているが、サービス向上のためには、表に出ない苦情を的確に把握し改善に向け努力すべきだ。区民の様々な苦情を解決し、質の高いサービスを確保できる条件を整備するのは、保険者の課題と考える。(1)制度を開始して1年の率直な感想は。(2)介護保険満足度調査は、制度を充実させるためには時機を得た調査だが、調査結果と問題点は。(3)港区介護サービス検討委員会からの報告書に基づく苦情の解決に向けた取組について伺う。

答弁 (1)介護保険の導入は区政の重要課題であったが、大きな混乱もなく実施できた。今後、さらに充実に努める。(2)利用者のサービスを含む満足度は、概ね問題なく1年目としては、順調であると考えている。しかし、制度の理解不足、シ

ョートステイや訪問リハビリテーションの不足など課題が明確となった。(3)提言を受けただけでも、公正中立な立場から解決困難な苦情等を審議し、苦情解決を図る「(仮称)介護保険サービスの苦情解決及び質の向上に関する委員会」設置の提言は、有効な施策であり、13年度当初予算案に設置に必要な経費を計上し、実施していく。

環境2号線整備の早期実現を

質問 (1)平成10年12月に、50年を超える長期間、都市計画制限を受けてきた新橋・虎ノ門地区は、立体道路制度を活用した市街地再開発事業として都市計画決定がなされ、進展した。さらに12年6月には、青年館街区が事業区域に編入される等計画が変更されたことで、関係権利者は仮移転をせず、安心して暮らせる住宅整備が可能と期待していた。しかし、変更後は計画の具体化がなく、地元住民の間で整備計画への不安が高まっている。事業の円滑な推進に向け、国や都に対し積極的に働きかけるべきか、区

21

世紀の港区はどうあるべきか、区長の考えを問う



港区民クラブ

質問 質問に先立ち、先ごろ業務上横領の疑いで区職員が逮捕された件につき、申し述べた。新聞等で事件を知った区民がどれほどの不信感を抱いたか、想像に難くない。こうしたことが今後、二度と起こらぬよう強く求める。さて、今回、区長交代後、初めての新年度予算案が発表された。すなわち、原田区長の政策が初めて明らかにされた事を意味する。並行して、



▲総合的な整備計画が検討される浜松町駅

け、促進する手立てを伺う。(2)自動車排気ガス対策に土壌浄化システムが導入される。この方式により地区景観、大気汚染は、当初計画より改善される。しかし、計画では本線トンネル上部に部分的に開口部が設置されると聞いており、そこから排気ガスが放出されれば、システムを設置しても甚だ疑問だ。2号線の地表道路は新橋地区の主要道路ともなり、地域住民にとっての環境整備は何より重要だが考えを伺う。

答弁 (1)都や国に対し、事業の促進を強く働きかけてきた。更に建設大臣にも補助金の確保を要請した。また、都は事業計画の作成に必要な予算を計上すると聞いている。引き続き、早期着手と推進をより強く働きかける。(2)都が計画の中の土壌浄化システムは、実例から効果が期待できる。都に対し、環境に十分配慮することや地表部の沿道地区周辺の環境整備も要請していく。

港区民クラブ
代表一般質問

(3ページ下段より続く)

施設整備は民間事業者の協力

質問 港区は魅力ある地域のた

め、公共施設等の整備にも民
間事業者の協力が得られる。

彼らの力を借りることで、バ
リアフリーはもとより、後世
に誇れる質の高い公共施設の
整備が期待できる。今後、芝
浦アイランド地区等の大規模
開発が予定されているが、民
間事業者等の協力を得る事
についての考えは。

答弁 より良い居住環境を整備
するため、芝浦アイランド地
区等においても、開発事業者
へ強く協力を求める。

「ポイ捨て禁止条例」の徹底

質問 条例施行後も相変わらず

タバコを投げ捨てる姿が見ら
れる。駅から続く道には、通
勤時間帯を過ぎるとおびただ
しい数の吸殻が散乱してい
る。もつと条例をPRし、ポ
イ捨てと歩行喫煙禁止を企業
に徹底すべき。また、空き缶に
ついては自動販売機管理者の公
表」と言う項目を徹底しては。

答弁 実情は指摘されたとお
り。地域美化の推進には、区
民の方々、関係機関、企業の

協力が不可欠。各地区におけ
る地区環境美化・浄化推進協
議会の設置や、企業に対する
条例のPRに努める。さらに、
規定の適正な運用を図る。

財政公表をわかりやすく

質問 財政状況を区民にわかり

やすく伝えることが今、求め
られている。麻布十番公共駐
車場問題がクローズアップさ
れる中、区民の関心は外郭団
体の財政状況にも向けられて
いる。今後、外部団体を含む
区財政の状況を区民にわかり
やすく伝えていく手段は。

答弁 昨年9月、バランスシー
ト・行政コスト計算書等を含
んだ財政公表を行った。今年
も同時期に報告する。今後、
外郭団体も含め、財政公表の
レベルアップに努める。

公募意見を生かした介護サービス

質問 昨年9月、区は、介護保

険サービスについての意見を
募集した。様々な興味深い意
見が寄せられ、中でも元氣な
高齢者に活躍してもらうアイ
ディアは検討に値する。区長
の見解は。

答弁 元氣な高齢者が高齢者介
護の一翼を担うことは、区が
目指す区民協働の視点からも
重要なこと。様々な工夫をし
ていきたい。

がんばれ中小企業

質問 (1)長引く景気低迷で、こ

れまでどうにか耐えてきた中
小企業が限界に達してしまわ
ないか心配だ。中小企業振興
は単なる救済ではなく、地域
社会の発展、ひいては住み良
い街づくりのために重要なこ
と。今後の施策は。(2)インタ
ーネットを活用し、新鮮な中
小企業情報が手軽に手に入れ
られるシステムが必要。

答弁 (1)区内の中小企業が、持

てる力を十分発揮できるよう
支援するのが行政の役割。区
の融資返済の猶予・延長制度
を実施する。そのほか、IT
アドバイザー派遣、IT設備
融資制度などを実施する。(2)
携帯電話で接続できるHP
「商工ネット」を活用し、中
小企業情報の発信に努める。

通学区域の自由化はいつ?

質問 新学習指導要領にうたわ

れた「特色ある学校づくり」
を目指し、全国各地で様々な
手法による取組が行われてい
る。港区でも「(仮称)教育問
題検討委員会」を設置すると

聞いているが、どんな内容を
検討していくのか。また、通
学区域の自由化は魅力ある学
校づくりを促すと思われる。

答弁 検討課題は通学区域の自
由化、港区の特色ある学校教
育、家庭・地域と連携した教
育、国際理解教育、心身障害
教育など。最終的に教育改革
プランとしてまとめていき
たい。検討期間は平成13・14
年度だが、結論が出たものは14
年度からの先行実施も考える。

共産党議員団

介護保険料・利用料の減免を

質問 独自の減免・軽減策を実
施する自治体が増えている。

(1)保険料の減免・利用料の軽
減制度を実施するよう、国や
東京都に求めること。(2)低所
得者の負担軽減のため区独自
の保険料減免制度を早急に実
施すること。(3)現在ホームヘ
ルパーに適用されている利用
料の7%軽減を当面、全ての
在宅サービスに拡大するこ
と。

都

バス路線の一日も早い復活に区民
とともに全力をあげよ

共産党議員団

介護保険料・利用料の減免を

質問 独自の減免・軽減策を実

施する自治体が増えている。

(1)保険料の減免・利用料の軽
減制度を実施するよう、国や
東京都に求めること。(2)低所
得者の負担軽減のため区独自
の保険料減免制度を早急に実
施すること。(3)現在ホームヘ
ルパーに適用されている利用
料の7%軽減を当面、全ての
在宅サービスに拡大するこ
と。

答弁 (1)低所得者対策の実施
を、国に要望している。(2)全
額免除や収入基準のみの一律
減額は慎重に対応していく。
(3)現在のところ考えていな
い。

保育園増園・みため保育園存続を

質問 (1)待機児童ゼロを目指

し、どの児童にも同等の保育
サービスを提供するため、区
立保育園増園を早急に具体化
すべき。(2)新園の最大児童受

け入れ可能数は154人、現在の
港南保育園、みため保育園の
最大受け入れ数の合計は162人
で8人も減る。待機児童が増
え続ける中、みため保育園は
14年度以降も存続させるべ
き。

答弁 (1)分園設置、芝浦アイラ
ンド地域の新たな保育園の整
備の検討など待機児童解消に
つながると期待している。(2)
今後の港南地域の保育需要の
予測から、一園で対応が可能
と考える。

中小企業の営業・生活を守る

質問 (1)区内中小企業の仕事確

保と育成のため、きめの細か
い分離発注を行うべき。(2)す
でに発注・仮契約の工事につ
いても、下請け企業の選定に
あたって、区内中小業者とな
るよう指導すべき。(3)大分県
の例に見習い、全ての下請け
契約にかかわる契約書などを
添付した施工体制台帳の提出
を元請け業者に行わせるべ
き。(4)区が発注する建設工事
に関わる下請け業者の苦情相
談窓口を早急に設置すべき。

芝公園の緑と文化財を守る

質問 (1)販売店を調査すると同

時に、禁止事項を遵守するよ
う要請を行うべき。(2)児童・
生徒への指導と保護者への連
絡徹底を学校長に求めよ。(3)
青少年が購入していないかど
うかなど周辺での実態調査を
行うべき。

答弁 (1)ルールが守られている
かなど、青少年への影響を見
守り、適切に対応していく。
(2)各学校に調査を依頼してい
る。(3)「環境実態調査」の中
などで対応していく。

港

区内を循環するコミュニティバス
の実現を

質問 (1)西武鉄道(株)が昨年

12月に港区に提出した「建築
計画変更」は悪化している部
分がある。区長意見をきちん
と取り入れた計画の全面的な
変更を指導すべき。(2)区民は
これらの「変更」された内容
を知られていない。建築説
明会ではなく、要綱にもとづ
く事前の説明会を求めるべ
き。(3)西武鉄道によって破
壊・移設された文化財の全面
調査の再々調査を文書で指導
すべき。

答弁 (1)審査は終了。事業計画
の全面的な変更を求めること
は考えていない。(2)要綱上の
説明会は終了。しかし、事業
者に対し、説明会を開催する
よう申し入れる。(3)必要と思
われる事項については文書に
より依頼していく。

芝公園の真の開放について

質問 国際興業から、芝公園の
私有地と浜松町二丁目区有地
の交換の文書が出された。芝
公園を本当の意味で区民に開
放すること、そして浜松町二
丁目区有地をどのように生か
していくのか、芝公園にかか
わるすべての情報をしっかりと
提供した上で再度、多くの区
民の声を聞くべきだ。

答弁 様々な機会を通じて情報
を提供し、多くのご意見を
いただいている。今後とも、区
民の方々のご意見に対し、真
摯に耳を傾けていく。

公明党議員団

体の状況、公共施設でのアン
ケート、高齢者の日常の移動
手段、民間バス会社等の経営
実態等の調査に踏み出すべ
き。

(5ページ上段へ続く)



▲ホームまで長い階段がつづく大江戸線

答弁 (4ページ下段より続く)
り、実態の把握に努めていく。
基本計画の改定と行財政改革

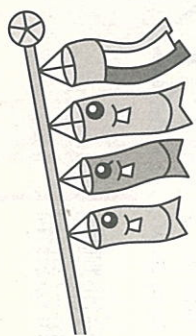
質問 区財政は一時の危機的状況
を脱し、財政基盤を着々と
整えつつある。財政の自由度
が増す中、(1)基本計画改定へ
の基本的考え方。(2)たゆみな
き行財政改革への取組は。

答弁 (1)いま何をすべきか、何
が必要かを明確にし、費用対
効果の検討や民間活力の活用
等、効率的で効果的な計画と
なるよう努める。(2)行財政改
革には不断の努力が必要。引
続き緊張感を持って取組む。

学校跡地の活用の見直し

質問 (1)旧朝絵小を利用したエ
コプラザは、平成6年に本格
施設整備構想を策定以来、未
だ実現していない。具体的方
策を明示すべき。(2)旧神明小
は、何度も「住宅を中心とし
た複合施設」と答弁されなが
ら、一向に動く気配がない。
具体的スケジュールは。(3)旧
桜川小は「高齢者向け施設を
含んだ複合施設」とされた。
特養ホーム整備の基本的考え
方は。(4)また、どのような複
合施設を検討しているのか。

答弁 (1)早期具体化を幅広く検
討していく。(2)平成15年度着
工を目標に条件整備を進め
る。(3)地域の均衡と跡地有効
活用の点で予定地とした。整
備手法は区財政に極力影響を
及ぼさない方法を検討し、定
員80名の規模で整備する。(4)
高齢者在宅サービスセンタ
ーの他、基本計画上の高齢者施
設等を検討していく。



▲高齢者向け施設等が予定されている旧桜川小

設との調整を図り、早期建替
えを都へ要望していく。
高齢者の所得と介護保険料負担

質問 介護保険の保険料率5段
階のうち、第2段階の高齢者
は住民税非課税であり、収入
は約40万円から266万円まで
で、資産を含めた生活実態は
かなり格差がある。区は収入
状況、保険料負担の影響をど
のように把握、認識している
のか。

答弁 生活保護水準に近い方か
ら標準的年金受給者まで幅広
く、個人により経済状況が大
きく異なるものととらえてい
る。今後、保険料負担の様々
な生活への影響を検討してい
く。

乳幼児医療助成制度の拡大

質問 港区はこれまで独自に、
対象年齢の小学校就学前まで
の引上げ、所得制限の廃止等
を行ってきた。しかし、同様
な都の制度が拡大され、区の
財政負担は軽減されつつあ
る。そこで、対象年齢の小学
校3年生までの引上げを提案
する。

答弁 制度の根幹に係わり、慎
重に取組む必要がある。今後、
「子育て支援策のあり方」を
論議する中で検討していく。

保育所の待機児童解消策

質問 (1)幼保一元化を進めるた
め、早急に教育委員会を含め
た全庁的なプロジェクトチ
ームの設置を。(2)待機児童解
消の「指針・ビジョン」を策定
し、具体的な「年次計画プロ
グラム」を区民に提示すべき。

答弁 (1)関係者との意見交換の
場を通じ、実現に必要な諸課
題を、一つひとつ解決してい
く。(2)抜本的な解消には、国、
都、民間を巻き込んだ取組が
不可欠。提言は受け止める。

行

政評価制度を事務事業評価から施
策評価へと高めよ！

みなとかがやき

政運営のビジョン。区民がい
きいきと輝き、誰もが港区が
世界ナンバーワンであること
を実感できるまちを目指す。
教育問題検討委員会とは？

質問 より開かれた特色ある学
校づくりを推進するために、
13年度予算に計上された
「(仮称)教育問題検討委員会」
は、どのような委員会を想定
しているのか。

答弁 区民代表・学識経験者・
学校代表等10名程度で構成
し、優先すべき課題から順次
検討頂く。検討期間は2年間
を予定しており、課題によっ
ては短期間に集中的な検討を
頂くことも考える。

麻布十番公共駐車場の問題

質問 区役所が経営に関わり続
けることは区民にとって大き
な損失。失敗を認め、二度と
過ちを繰り返さぬよう徹底し
た原因究明を行う前提で、経
営を民間に委ね、損失拡大の
リスクを回避せよ。

答弁 反省すべき点を踏まえ、
この問題に全力で取組む。経
営形態については、営業収支
改善に有効な方策を検討す
る。

基本構想の懇談会に区長は何
を提起したか／横領事件の記
者会見に区長不在の理由

一票の会

質問 (1)港区基本構想の策定に
あたり、区民から意見を出し
てもらった場として「港区の未
来を考える区民懇談会」が設
置された。その会で区長は、

どのように自身の考えを明ら
かにし、目指す「No.1都市」
を区民にどう説明したのか。
(2)2月23日、スポーツセンタ
ー使用料横領の容疑で職員が
逮捕された。疑惑が持たれた
当時、教育委員会関係者の話
だと被害額は300～500万円位と
のことだったが、警察発表で
は1千470万円だった。あまり
にも数字に開きがある。きち
んと内部調査を行ったのだろ
うか。私たち納税者の信頼が
裏切られたのは大変なこと。
記者会見では区長が直接謝罪
するべきではなかったか。ま
た、当時、管理監督の立場に
あった者の処分について、ど
う考えているか。

答弁 (1)検討する際に示した私
なりの視点は、港区は陸・
海・空・情報・文化の港であ
り巨大都市の都心／「世界」
「東京」の視点／常に激変の
最中にある／都心に住む区民
としての責任・義務を明確に
する／危機意識を持つ。

(2)記者会見時刻には、当日夜
に行われる講演のため、外国
から招待していたVIPと懇
談していた。直接、英語で対
応する必要がある、代理を探
すのは困難だった。今後、事
件の全容が明らかになり次
第、管理監督者を含め厳正に
対応する。

景観指導要綱の制定／環境
問題への優先した取組み／
留学生受入れの現状

港区の元氣会

質問 (1)街並みの景観を舞台に
例えるなら、どんな人が主役
となり、活躍するのかを考え、
受け入れる舞台や商店街等の
地域の活性化を考えたまちづ
くりが必要。景観指導要綱の
策定にあたり、区長の想いと
方針は。(2)海外の事例では、

環境に配慮してポリ系の容器
の使用を行政が規制した結
果、新しい紙容器の技術が生
まれ、産業の育成、振興にも
成功した。区長は環境問題に
何から手がけていくのか。(3)
今まで厳しかった入国管理局
の対応が緩やかになり、留学
生問題を受入れ側に押しつけ
る事になった。結果、一部大
学では、評判の悪い地域出身
だと成績表も見ないで却下し
てしまう異常事態が新たに生
じている。国際交流への区長
の感想を。

答弁 (1)景観形成の取組を更に
明らかにし、区民・事業者等
の景観意識の高揚を促してい
く。また、専門的有識者の意
見を聴くアドバイザー制度を
取入れ、地域特性を踏まえた、
魅力ある街づくりを進めてい
く。(2)昨年発足した麻布、赤
坂青山地区の環境美化・浄化
推進協議会への支援と共に、
環境美化・浄化の取組を区内
の他の地域にも拡大してい
く。(3)指摘が事実なら非常に
残念。留学生が、留学生生活に
満足し、知識経験を積むと共
に、日本人との交流を通じ、
豊かな気持ちで留学生生活を送
ってもらいたい。



平成13年度予算特別委員会

＝平成13年度各会計予算＝

会計別	予算額	対前年度増減率
一般会計	792億1,500万円	3.9%
国民健康保険事業会計	125億9,469万2千円	6.9%
老人保健医療会計	138億4,206万4千円	2.4%
介護保険会計	70億6,962万円	11.0%
合計	1,127億2,137万6千円	4.5%



▲予算特別委員会審査のようす

平成13年度予算特別委員会の審査の概要

3月9日の本会議において、全議員35名で構成する「平成13年度予算特別委員会」(渡辺専太郎委員長、遠山高史副委員長、真下政義副委員長)を設置し、3月15日から26日まで審査を行いました。特別委員会では、平成13年度各会計(一般会計、国民健康保険事業会計、老人保健医療会計、介護保険会計)予算の4案に対する活発な質疑を行った後、各会派の態度が表明されました。その後、第1回定例会最終日の3月27日、本会議において、予算4案をそれぞれ賛成多数で可決しました。

各会派の主な質問・要望事項

自民党議員団

更なる財政の健全化と区民サービスの向上をめざし、以下の質問・意見・要望をいたしました。
◆歳入 公金の運用・保全に関してペイオフ対策等危機管理は充分か
◆新たな自主財源確保策・新税等の検討をすべき
◆区税等の滞納金の徴収に全力を

総務費 非常勤職員や臨時職員等も含めた人件費の縮減に一層の努力を
◆勤務時間中の組合活動について手続きの徹底を望む
◆庁内の網紀粛正を望む
◆名札着用を機に職員の接遇向上を
◆災害時の罹災者への医薬品確保と薬局の協力を
環境清掃費 お台場を泳げる海にするための検討を
◆ピンクチラシ対策と街の美化向上のため条例の徹底を望む
◆環境財源確保のため清掃車への車体広告の可能性は
民生費 保育園待機児解消のため保育園分園や割増保育等早期実施を
◆子育てに悩む母親への救済策・更なる支援策の充実を
◆赤坂

共産党議員団

区議会をケーブルテレビで放映せよ
◆浜松町二丁目用地の活用は区民の声を聞け
◆固定資産税の大幅軽減の取組みを
◆投票所の増設と巡回バスを
◆区独自の災害補償制度を
◆芝公園の超高層ホテルの計画変更の説明会開催を
計画に区の見解を取り入れるよう都に求めよ
◆台場の環境改善のため首都高、都住宅局に要請を
◆高齢者のゴミ個別訪問収集は安否確認を
◆乳幼児医療費無料を小学生まで
◆高齢者福祉手当など福祉施策の復活を
◆特養ホームに対する都補助金復活を
◆またて保育園の存続を
◆保健所にふさわしい職員増員を
◆大規模小売店の進出から地域商店を守れ
◆中小企業施策充実のため企

港区民クラブ

我が会派は、簡素で効率的な区政運営、身近な区政の実現を目指しています。各款にわたり質問と意見・要望を述べましたが、以下に、その一部を記載いたします。

【歳入】たばこ自動販売機設置税の見送りの経緯。新税についての検討状況。特別区民税の収納状況。
【総務費】行政評価制度は企画課がリーダーシップを。包括外部監査制度のテーマ選定。支所のあり方。霊園整備の可能性。再任用制度のあり方。地域高度情報化の推進。広域斎場準備経費。投票率と不在者投票について。
【環境清掃費】街頭灰皿設置。タバコのポイ捨て禁止の徹底。清掃車両の安全運行を。ゴミ減量へのさらなる努力を期待。

公明党議員団

【総務費】新年挨拶交歓会の出席者の拡大
◆区政功労者表彰の基準の見直し
◆広域斎場の交通の確保
環境清掃費 歩行喫煙禁止ゾーンの設置
環境ISOに
関連して①認証取得の意義とメリット②認証取得後の行政のあり方③民間企業が認証取得する際の助成策
◆地域別時間帯収集の拡大
◆家電リサイクルについて高齢者向けサービスの実施
◆固形燃料施設の今後のあり方

民生費 老人保健施設の拡大
◆障害者向け園芸事業と生活寮の確保
◆障害者の社会参加と活動場所の確保
路上生

みなとかがやき

徹底した行政改革実現を目指すと共に、区長の責務を明確にすべく審議に臨んだ。

- ①区長は自らの体を使い、自らの声を発して区民に訴えかけよ。
- ②運転業務を民間に委ねるなど区役所のアウトソーシングを進めよ。
- ③福祉会館の運営方式を区民協働の視点で抜本的に見直し。
- ④公園の清掃等を直営でなく区民や企業との協働で行うべき。
- ⑤幼稚園・保育園・児童館等の垣根を外し、適正な再配置を進めよ。
- ⑥区有施設の電話料削減に向け、マイライン等の活用を図るべき。
- ⑦ITの長所を適切に取り入れた広報体制の充実で、より開かれた区政を。
- ⑧審議会委員等の人選の透明性を保ち、区長は任命等の説明責任を果たせ。

港区の元氣会

【歳入】新税導入の検討
◆事業収入と民間活力導入
【歳出】議会費
◆政務調査費と情報公開
◆環境清掃費
◆PCB蛍光灯への対応
◆民生費
◆高齢者・障がい者施設の併設検討
◆巡回バス利用の充実
◆産業経済費
◆IT導入メリット
◆IT化支援策
◆一般会計その他
◆起債と基金の活用方針
【総括】★福祉施策へのスタンス★政策誘導型の新税構想

一票の会

◆特別職・議員らの報酬カットについて
◆麻布公共P及び財政上の理由から5～10%カットを。
◆東京都に対し財源移譲を
◆港区の固定資産税1千200億円の約5億円(約0.4%)しか交付されない。せめて10%を。
◆職務専念義務違反
◆勤務時間内の不正な職場離脱
◆全庁的な問題であり人事課長も認めている。調査し金員を返還すべき。

◆議案等の審議結果 各会派の態度 ○…賛成 ×…反対

案 件 名	自 民 党 議 員 団	港 区 民 ク ラ ブ	共 産 党 議 員 団	公 明 党 議 員 団	み な と か が や き	一 票 の 会	港 区 の 元 氣 会	議決結果
専決処分について(損害賠償額の決定)	○	○	○	○	○	○	○	承認
負担附贈与の受領について(麻布十番公共駐車場)	○	○	×	○	×	×	○	原案可決
港区基本構想審議会条例 〈第3次基本構想を策定するため、基本構想審議会を設置〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区議会における政務調査費の交付に関する条例〈地方自治 法第100条第12項・第13項の規定に基づく政務調査費の交付〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区職員定数条例の一部を改正する条例〈幼稚園教育職員の 大学院修学休業制度の実施に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区職員の再任用に関する条例 〈地方公務員法の改正に伴う新たな再任用制度の導入〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
外国の地方公共団体の機関等に派遣される港区職員の処遇等 に関する条例の一部を改正する条例 〈新再任用制度の導入に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例 〈新再任用制度の導入に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正 する条例〈新再任用制度の導入に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 〈新再任用制度の導入に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改 正する条例〈新再任用制度の導入に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 〈新再任用制度の導入に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例 〈中央省庁等改革関係法施行法の施行、西東京市の設置に伴 う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例 〈新再任用制度の導入、勧奨退職特例措置の実施、幼稚園教育 職員の大学院修学休業制度の実施、中央省庁等改革関係法施 行法の施行及び雇用保険法等の一部を改正する法律の施行に 伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区特別区税条例の一部を改正する条例〈(1)特定目的会社 による特定資産の流動化に関する法律等の一部を改正する法 律の施行による地方税法の一部改正に伴う規定の整備(2)中央 省庁等改革関係法施行法の施行に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区事務手数料条例の一部を改正する条例 〈(1)工場設置の認可申請に係る事務手数料の改定(2)都条例 の名称変更に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区街づくり推進事務手数料条例の一部を改正する条例 〈(1)屋外広告物許可申請手数料の改定(2)建築物の建ぺい率 の特例許可申請手数料の新設(3)建築基準法、建築基準法施 行令、東京都屋外広告物条例の改正に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例〈(1)道路 占用料の改定(2)道路法施行令の改正に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区公共溝渠管理条例の一部を改正する条例 〈公共溝渠の使用料の改定〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区立公園条例の一部を改正する条例 〈使用料、公園占用料の改定〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区立芝浦中央公園条例の一部を改正する条例 〈芝浦中央公園の占用料の改定〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区公衆便所条例の一部を改正する条例「品川駅東口公衆便 所」の位置を変更し、名称を「品川駅港南口公衆便所」に改める	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条 例の一部を改正する条例〈品川駅港南口自転車等駐車場の新設〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区中高層建築物等の建築に係る紛争の予防と調整に関する 条例の一部を改正する条例 〈条例に規定する義務を履行しない者の公表に係る規定を整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する 条例〈特定家庭用機器再商品化法の施行に伴う規定の整備〉	○	○	×	○	○	×	○	原案可決
港区営住宅条例の一部を改正する条例 〈中央省庁等改革関係法施行法の施行に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区立特別養護老人ホーム条例の一部を改正する条例 〈中央省庁等改革関係法施行法の施行に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区立高齢者在宅サービスセンター条例の一部を改正する条例 〈中央省庁等改革関係法施行法の施行に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区営公益質屋貸付基金条例を廃止する条例 〈公益質屋貸付基金の廃止〉	○	○	×	○	○	○	○	原案可決
港区興行場法施行条例の一部を改正する条例 〈興行場営業許可申請手数料の改定〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

(8 ページへ続く)

 この『区議会だより』は、再生紙を使用しています。

平成13年度予算に対する
各会派の態度表明

早期の財政健全化により、財政危機を脱したものの、経常経費の縮減等更なる財政改革を望む。本予算審議においてわが会派から出された意見・要望等を充分考慮し、区民サービスの向上・教育問題等山積する課題に積極的に取り組み、平成十三年度予算4案に賛成します。

先駆的な施策、緊急課題等への対応、学校づくり・福祉施策への新たな展開等高く評価した上で、予算委員会でのわが会派からの質問・意見・要望を予算執行に活かすとともに、区民の誰もが、将来に夢を持ってそれを語り継いでいけるような区政運営を切望して、予算4案に賛成します。

財政危機を脱したと言いながら福祉施策の見直しで高齢者・障害者福祉手当の削減、長期不況の中深刻な中小企業への適切な施策展開もせず、大企業の市街地再開発事業等への補助金支出、十番駐車場で区民負担押しつけなど区民不在の区政運営だ。
予算4案には反対する。

平成十三年度予算は、「新生港区」の礎を築く予算とされており、審議を通じて、わが会派より、提案・指摘・要望をしたことにつきまして、予算の執行にあたり、十分にその的確に反映されることを期待致しまして、予算4案につきましては、いずれも賛成致します。

本予算案には部分的に異議もあるが、区民生活に影響の大きい総合予算であり、四案にはいずれも賛成とする。今後の財政・行政の更なる改革を大いに期待しての結論である。なお、区長自身の声が聞こえないため、区民に対し自らの言葉で説明する姿勢を求め、今後も指摘し続ける決意である。

世界No.1都市港区が新区長のスローガンですが今回初の予算に明確なメッセージ、具体的な施策は見えない。世界から認められるうんぬん以前に区民の評価はどうなのか検証すべきではないか。何も自ら発信しない区長、何も語らない一般会計予算案他3案ともに評価できず反対する。

区財政の起債と基金のバランスから、今後の財政運営は、厳しい状況が予想されます。このような中でも、91の新規・臨時事業等が計上された前向きな予算となっている。予算審議の中で要望した事項が十分反映される事を期待し、平成13年度予算4案いずれも賛成いたします。

自民党議員団

港区民クラブ

共産党議員団

公明党議員団

みなとかがやき

一票の会

港区の元氣会

区議会の会議は、公開されています。本会議、委員会とも傍聴できますので、ぜひお出かけ下さい。

本会議は議会棟6階の傍聴席入り口で、委員会は各委員会室で傍聴者名簿に住所・氏名・年齢をご記入の上、傍聴席にお入り下さい。

●議員の住所変更
井上しげお議員
(13年3月25日付)
港区高輪1-4-23 204
電話(3440) 3936

議会はどなたでも
傍聴できます

傍聴を希望される方は、当日の会議予定を区議会事務局にご確認の上、お出かけ下さい。

●問い合わせ
区議会事務局議事係
電話(3578) 2111
内線 2915、2917

◆議案等の審議結果 各会派の態度 ○…賛成 ×…反対 (7ページから続く)

案 件 名	自 民 党 議 員 団	港 区 民 ク ラ ブ	共 産 党 議 員 団	公 明 党 議 員 団	み な と か が や き	一 票 の 会	港 区 の 元 氣 の 会	議 決 結 果
港区プールの衛生管理に関する条例の一部を改正する条例 〈プール経営許可申請手数料の改定〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 〈(1)老人保健法の一部改正に伴う規定の整備(2)中央省庁等改革関係法施行法の施行に伴う規定の整備〉	○	○	×	○	○	×	○	原案可決
災害時において応急措置の業務等に従事した者に係る損害補償に関する条例の一部を改正する条例 〈中央省庁等改革関係法施行法の施行に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区国民健康保険条例の一部を改正する条例 〈(1)保険料率の改定(2)保険料率の改定に伴う保険料の減額規定の整備〉	○	○	×	○	○	×	○	原案可決
港区幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 〈新再任用制度の導入に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 〈新再任用制度の導入、金融機関の名称変更に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
港区幼稚園教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例の一部を改正する条例 〈新再任用制度の導入に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成12年度港区一般会計補正予算(第4号) 〈44億2,228万9千円増額 総額808億6,241万5千円〉 ●補正の主な内容／電子計算事務経費の追加 都心共同住宅供給事業費の追加 定住促進基金積立金の計上 国民健康保険事業会計繰出金の減 保健福祉総合システム開発経費の追加 老人保健医療会計繰出金の追加 麻布福祉会館等改築用地購入経費の計上 財政積立金の追加	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成12年度港区国民健康保険事業会計補正予算(第2号) 〈2億135万5千円増額 総額119億7,402万3千円〉 ●補正の主な内容／保険給付費の増 諸支出金の増	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成12年度港区老人保健医療会計補正予算(第1号) 〈4億8,659万7千円増額 総額140億566万4千円〉 ●補正の主な内容／医療諸費の増	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成13年度港区一般会計予算 〈総額792億1,500万円〉	○	○	×	○	○	×	○	原案可決
平成13年度港区国民健康保険事業会計予算 〈総額125億9,469万2千円〉	○	○	×	○	○	×	○	原案可決
平成13年度港区老人保健医療会計予算 〈総額138億4,206万4千円〉	○	○	×	○	○	×	○	原案可決
平成13年度港区介護保険会計予算 〈総額70億6,962万円〉	○	○	×	○	○	×	○	原案可決
工事請負契約の承認について(港区スポーツセンタープール棟改築工事) 〈契約金額 20億2,650万円〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
工事請負契約の承認について(港区スポーツセンタープール棟改築に伴う空調設備工事) 〈契約金額 5億1,450万円〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
工事請負契約の承認について(港区スポーツセンタープール棟改築に伴う電気設備工事) 〈契約金額 4億1,790万円〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
工事請負契約の承認について(港区スポーツセンタープール棟改築に伴う給排水衛生ガス設備工事) 〈契約金額 2億8,161万円〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
建物の購入について(シティハイツ桂坂) 〈購入予定価格 29億5,524万5,465円〉	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
特別区道路線の認定について(東新橋一丁目、東新橋二丁目) 〈特別区道第1,137号線から第1,143号線までの7路線の認定〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
包括外部監査契約の締結について 〈地方自治法第252条の36第1項の規定に基づく平成13年度の包括外部監査契約の締結〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
特別区人事及び厚生事務組合規約の変更に関する協議について 〈事務の追加・廃止、法令等の改正に伴う規定の整備〉	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
「(仮称)元麻布2丁目計画」新築工事計画に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	採択
がま池の環境保全と共有財産化に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	採択
「(仮称)グランド・ガーラ西麻布」新築工事計画に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	採択
(仮称)三田五丁目マンション建設計画の見直しを求める請願	○	○	○	○	○	○	○	採択
赤坂6丁目旧氷川小学校跡地活用に関する請願	×	×	○	×	×	○	×	不採択
みたて保育園運営・存続に関する請願	×	×	○	×	×	○	×	不採択
米国原子力潜水艦衝突事故の真相究明と「えひめ丸」の早期引き上げを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
特別養護老人ホームへの職員増配置・公私格差是正事業の廃止に反対し、運営支援強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
介護保険制度の基盤整備の拡充に関する要望書	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
国庫支出金に係る超過負担の解消を求める要望書	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
負担附贈との受領について(麻布十番公共駐車場)に対する付帯意見	○	○	×	○	○	×	○	原案可決
港区教育委員会委員の任命の同意について (澤孝一郎氏)	○	○	退席	○	○	○	○	同意
港区教育委員会委員の任命の同意について (小島洋祐氏)	○	○	退席	○	○	○	○	同意

みなさんの声を区政に！

区議会では、区政に対する意見や要望を請願書として受け付けています。

特に定められた様式はありませんが、下記の書き方を参考に、次の必要事項を記入して下さい。

①日本語で請願の趣旨を簡潔に書いて下さい。

② 請願者の住所、氏名を書き、押印して下さい。なお、請願者が多数のときは、代表者を定め署名簿を添付して下さい。

③ あて先は「港区議会議員」として下さい。

④ 請願には、1名以上の紹介議員が必要です。

詳しくは区議会事務局まで。

●問い合わせ
区議会事務局議事係
電話(3578) 2111
内線 2915、2917

請願の趣旨

理由

年月日

請願者 住所

氏名

港区議会議員あて

紹介議員

○ ○ ○ ○ ○ に関する請願

各 会 派 の 連 絡 先		
自 民 党 議 員 団	(3578)	2927
港 区 民 ク ラ ブ	(3578)	2925
共 産 党 議 員 団	(3578)	2945
公 明 党 議 員 団	(3578)	2935
み な と か が や き	(3578)	2928
一 票 の 会	(3578)	2969
港 区 の 元 氣 の 会	(3578)	2969

不在の場合は区議会事務局 (3578) 2920 へ

あ と が き

表紙の写真は、4月6日行われた「三田中学校開校式」当日の様子です。

▼ 次回の定例会は、6月に開会される予定です。

編集委員

遠山 杉原 小清水 滝川
山 野 原 斉 水 川
高 とし 太 一 樟
史 喬 郎 之